

第371号 2015年1月30日  
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

大学院医学研究科最終講義のお知らせ

平成27年3月で定年退職される本研究科歯科口腔外科学講座 木村 博人教授の最終講義を下記により行いますので、多数ご聴講くださるようご案内いたします。

1. 日 時： 2015年2月13日（金） 15:00～16:10
2. 場 所： 弘前大学大学院医学研究科 基礎大講堂
3. 対 象： どなたさまも是非ご聴講ください。  
※聴講自由、事前申込は不要です。
4. 演 題： 「顎骨の吸収と再生」

問い合わせ先： 弘前大学大学院医学研究科学務グループ学務担当  
TEL：0172-39-5204



弘前大学男女共同参画推進室 平成26年度第2回「さんかくカフェ」開催のお知らせ

弘前大学男女共同参画推進室は、下記の要領で平成26年度第2回「さんかくカフェ」を開催いたします。

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して、男女共同参画に向けたよりよい支援のあり方を考え、参加者同士がつながることを目指すものです。

今年度2回目の「さんかくカフェ」は、「よりよい教育職場環境をめざして」というテーマにしました。大学内での相談窓口や現在のサポート体制を教員の皆さんは知っていますか？今回は本学保健管理センターの高橋恵子先生をゲストとしてお招きします。学部に関わらず、実際に教職員の困っていることや悩みをまずは共有しましょう。情報を共有することで、改善するためのヒントが生まれ、新しいシステムが作られていきます。

どなたでも参加しやすいように託児支援料金の補助があります。参加費は無料です。多くの方々の参加をお待ちしています！

1. 日 時： 2015年2月13日（金） 17:40～18:40
2. 場 所： 弘前大学医学部基礎棟 3階  
コミュニケーションスペース
3. 対 象： すべての弘前大学関係者  
(今回は教職員のみ定員20名)
4. テーマ： 「よりよい教育職場環境をめざして」



5. 参加費：無 料

6. 申込方法：「氏名」「所属」（希望者のみ「当日話題提供したいこと」「託児支援希望」）をご記入の上、2月6日（金）17時までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

弘前大学男女共同参画推進室 E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

**申込み・問い合わせ先：**弘前大学男女共同参画推進室  
TEL：0172-39-3888  
E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL：http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/

### 弘前大学人文学部50周年イベント開催のお知らせ

人文学部50周年イベントのシンポジウム「公共交通を活用した中弘南黒地域の活性化」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

1. 日 時：2015年2月14日（土）13：00～17：00
2. 場 所：弘前商工会議所会館 2階 大ホール  
（弘前市弘前市大字上鞆師町18-1）
3. 対 象：本学学生、教職員、一般の方等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. 主なプログラム：

第1部 学生チームの研究報告  
平川市民、黒石市民、弘前大学生へのアンケート  
から見えたもの  
教員チームの話題提供  
国内、米国の事例紹介

第2部 パネルディスカッション  
公共交通とまちづくり：大学と地域の連携

パネラー 青森公立大学地域研究センター主任研究員  
中小企業診断士 栗村 圭一  
弘前商工会議所事務局長 橋本 広平  
弘前市都市環境部都市政策課長 浅利 洋信  
兼 交通政策推進室長  
黒石市企画財政部企画課長 千葉 毅  
コーディネーター 人文学部副学部長 保田 宗良

**問い合わせ先：**弘前大学人文学部 保田 宗良  
TEL：0172-39-3293  
E-mail：yasuda@cc.hirosaki-u.ac.jp



**GP事業成果報告会「弘前大学における課題解決型学習の取り組みと今後の展望  
～GPからCOCへ～」開催のお知らせ**

弘前大学では、平成24年度に文部科学省GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」の採択を受け、地域企業、経済団体、地域の団体や自治体等と連携し、課題解決型学習を実施してきました。この事業は北海道東北地域の17大学と連携した取り組みで、弘前大学では「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」をテーマに掲げ、主体的に学習できる学生の育成に取り組んできました。

本事業成果報告会では、これまで弘前大学人文学部で行ってきた課題解決型学習の取り組みを振り返り、本事業の成果や課題、そして今後の展望について、この事業に関わった協力企業や特任教員、事業に対する外部評価委員などを交え、考えていきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2015年2月17日（火） 14：00～16：20

2. 会 場： 弘前大学創立50周年記念会館 2階 岩木ホール

3. 対 象： 弘前大学教職員

4. プログラム：

(13：30～)

【受付開始】

14：00～14：05 開会挨拶 弘前大学長 佐藤 敬

14：05～15：00 基調講演  
演題「茨城大学根力プログラムについて」  
茨城大学人文学部 教授 鈴木 敦氏

15：00～15：10 【休 憩】

15：10～16：15 パネルディスカッション：  
GPによる大学改革の成果とCOC

コーディネーター

弘前大学人文学部教授 森 樹男

パネリスト

茨城大学人文学部教授 鈴木 敦氏

たびすけ合同会社西谷 代表 西谷 雷佐氏

株式会社北海道エアシステム

取締役安全推進部長 久保 俊彦氏

弘前大学理事（教育担当）・副学長 伊藤 成治

弘前大学人文学部准教授 高島 克史

弘前大学人文学部特任准教授 大浦 雅勝

16：15～16：20 閉会挨拶 弘前大学理事（教育担当） 伊藤 成治

5. 参加費： 無 料

6. 主 催： 国立大学法人弘前大学

7. 参加申込：

参加を希望される場合は、氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ、下記担当まで平成27年2月13日（金）までに、eメール等でお申し込みください。

※なお、こちらのシンポジウムについてはFDの対象となります。

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学人文学部地域連携人材育成事業事務局  
(総合教育棟2階) 中屋敷  
TEL：0172-39-3978  
E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

**大学院保健学研究科最終講義のお知らせ**

大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される健康支援科学領域健康増進科学分野 山辺英彰教授、健康支援科学領域老年保健学分野 對馬均教授、健康支援科学領域障害保健学分野 米坂勸教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2015年2月20日（金） 13：25～16：50
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟 6階 第24講義室
3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：

保健学研究科長挨拶  
13：25～13：30

最終講義  
13：30～14：30 山辺 英彰 教授  
「私の医学研究の歩み」

14：40～15：40 對馬 均 教授  
「理学療法学教育34年－弘大PTマインドの醸成－」

15：50～16：50 米坂 勸 教授  
「概説．子供の健康と病気」

**問い合わせ先：** 弘前大学保健学研究科学事委員会 細川 洋一郎  
TEL：0172-39-5957  
弘前大学保健学研究科学務グループ  
TEL：0172-39-5913

**弘前大学人文学部最終講義のお知らせ**

弘前大学人文学部を今年3月に退職される、カーペンター・ビクター・リー教授の最終講義を下記の日程で行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2015年2月21日（土） 14：30～16：00
2. 場 所： 弘前大学人文学部棟 4階 多目的ホール（参加無料）

3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも  
※事前申込は不要です。

4. 演 題： 「老師は教壇で死ぬことなく、  
ただ寂しく去ってゆくだけだ」

※なお、同日18:00から「かだれ横丁」にて退職記念パーティーを行います(会費:6,000円)。パーティーにご参加いただける方は、2月10日(火)までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 澤田 真一  
TEL: 0172-39-3969  
E-mail: ssawada@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学人文学部国語政治研究室  
カーペンター・V.L. 教授 最終講義

「老師は教壇で死ぬことなく  
ただ寂しく去ってゆくだけだ」

日時 平成27年2月21日(土)  
14:30~16:00(開場14:00)

会場 弘前大学文京キャンパス  
人文学部棟4階多目的ホール  
※抽選自由、事前申込不要

カーペンター教授退官記念祝賀会のご案内  
退官祝賀会 日 平成27年2月21日(土) 18:00~20:00  
日 平成27年2月21日(土) 18:00~20:00  
会場 かねて横丁 (〒036-8505 弘前市南条町2-1 Tel. 0172-39-2285)  
会費 5000円(学生3000円)  
※抽選自由、事前申込不要、18:00までに抽選、抽選結果発表までご連絡ください。  
弘前大学 人文学部 澤田 真一  
E-mail: ssawada@cc.hirosaki-u.ac.jp Tel. 0172-39-3969

**地域がん医療フォーラム in HIROSAKI 開催のお知らせ**  
**テーマ：「地域がん医療における放射線治療の現状と未来」**

1. 日 時： 2015年2月21日(土) 13:00~17:00  
(受付: 12:30~)

2. 場 所： 弘前パークホテル 4階 La Mela [ラ・メェラ]  
(弘前市土手町126)

3. 対 象： 医療関係者、行政関係者、市民  
※事前申込は不要です。

4. プログラム：  
司会：次世代がん治療推進専門家養成プラン  
弘前大学コーディネーター  
弘前大学大学院医学研究科放射線科学講座  
教授 高井 良尋 氏

**第1部 基調講演**

講演者：東京大学大学院医学系研究科放射線医学講座  
准教授 中川 恵一 氏

**第2部 パネルディスカッション**

テーマ：「東北地方の放射線治療の問題点と将来」

パネリスト：

弘前大学医学部附属病院放射線部	准教授	青木 昌彦 氏
秋田大学医学部附属病院放射線治療科	講 師	安倍 明 氏
岩手医科大学医学部放射線腫瘍学科	教 授	有賀 久哲 氏
東北大学大学院医学系研究科放射線腫瘍学分野	教 授	神宮 啓一 氏
福島県立医科大学医学部放射線腫瘍学講座	助 教	佐藤 久志 氏

講 演：

山形大学医学部放射線腫瘍学講座 教授 根本 建二 氏

地域がん医療フォーラム  
放射線治療の現状と未来

平成27年2月21日(土)  
13:00~17:00(開場12:30)  
弘前パークホテル  
4階 La Mela [ラ・メェラ]  
(〒036-8505 弘前市土手町126)

各 科 講 義  
基調講演 中川 恵一  
パネルディスカッション  
「東北地方の放射線治療の問題点と将来」  
司会 高井 良尋  
講演者 青木 昌彦 氏  
安倍 明 氏  
有賀 久哲 氏  
神宮 啓一 氏  
佐藤 久志 氏

入場無料  
申込不要

5. 入場料：無 料
6. 主 催：次世代がん治療推進専門家養成プラン  
(弘前大学・秋田大学 共催)

**問い合わせ先：**弘前大学がんプロ事務局  
弘前大学医学研究科学務グループ大学院担当  
TEL：0172-39-5206  
E-mail：jm5206@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL：http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~ganpro2/

**地域未来創生センターフォーラム  
「青森県における新たな価値に基づく生き方モデル探求の基盤構築」開催のお知らせ**

1. 日 時：2015年2月27日(金) 18:00～20:30
2. 場 所：弘前市民文化交流館ホール  
(弘前市駅前町9-20 ヒロロ4階)
3. 対 象：本学教職員、学生、一般の方等どなたでも 100名  
※参加無料、事前申込は不要です。

4. 内 容：

1. 事業報告(各15分)

- ・「無形文化財の価値を地域とともに考える  
—『七日堂祭』をめぐる—」  
山田 巖子(人文学部教授)
- ・「住民参加による空き家利活用の可能性について」  
飯島 裕胤(人文学部教授)
- ・「人ととどめる地力」  
平井 太郎  
(地域社会研究科准教授)
- ・「地域における在宅療養の新たなかたちを目指して」  
木立るり子(保健学研究科教授)
- ・「地場産品が生みだすイノベーション」  
曾我 亨(人文学部教授)
- ・「U・J・Iターン者の現状とその決め手」  
李 永俊(人文学部教授)

2. 講評・パネルディスカッション「新たな価値に基づく生き方モデルとは」

パネリスト

弘前市立博物館長 長谷川成一／弘前大学理事(研究担当) 柏倉幾郎／報告者3名  
座長 副センター長 杉山祐子

5. 主 催：弘前大学地域未来創生センター

共 催：弘前大学人文学部





**問い合わせ先：** 弘前大学地域未来創生センター  
 (青森県弘前市文京町1)  
 TEL : 0172-39-3198  
 (平日10:15~15:00)  
 E-mail : irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp  
 URL : http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

**弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座 (寄附講座)  
 研究報告会のお知らせ**

弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座は、サンスター株式会社の寄附講座で、平成24年(2012年)4月1日に開設され、本年平成27年3月31日をもって終了します。

本講座は、大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター糖鎖工学講座と連携して、医学部旧生化学第一講座の研究を引き継いで、第三の情報高分子である複合糖質、特にプロテオグリカンの糖鎖工学的技術の開発と、その技術を活用したプロテオグリカンの構造と機能の解明、そして医学への応用を目標としております。

この度、本講座の終了にあたって、これまでの研究の成果を公開で報告いたします。なお、糖鎖工学講座との共同研究も含まれています。この報告結果について、評価委員より評価をいただくことになっております。

1. 日時：2015年3月6日(金) 13:30~18:00

2. 場所：弘前大学医学部コミュニケーションセンター 大会議室

3. 対象：本学教職員・学生、企業及び一般市民で関心のある方  
 ※参加費無料。事前申込は不要です。

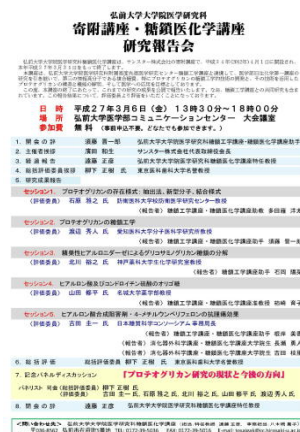
4. プログラム：

- 〈1〉開会の辞 須藤 晋一郎  
(弘前大学大学院医学研究科糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手)
- 〈2〉主催者挨拶 濱田 和生  
(サンスター株式会社代表取締役会長)
- 〈3〉経過報告 遠藤 正彦  
(弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座特任教授)
- 〈4〉総括評価委員挨拶 柳下 正樹 氏  
(東京医科歯科大学名誉教授)
- 〈5〉研究成果報告

**セッション1. プロテオグリカンの存在様式：抽出法、新型分子、結合様式**  
 司会(評価委員) 石原 雅之 氏  
 (防衛医科大学校防衛医学研究センター教授)

- (1) プロテオグリカンの軟骨からの抽出法の改善
- (2) サケ鼻軟骨からの新型プロテオグリカン・“ラージ・ロイシンリッチ・プロテオグリカン”の発見
- (3) プロテオグリカンとコラーゲンとの新しい結合様式・“クラスター結合”の発見
- (4) 細胞外マトリックスを構成するプロテオグリカンの糖鎖同士の結合の発見

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助教 多田羅 洋太



## セッション2. プロテオグリカンの糖鎖工学

司会 (評価委員) 渡辺 秀人 氏

(愛知医科大学分子医科学研究所教授)

- (1) ヒアルロン酸とコンドロイチンによる初めての非天然型ハイブリッド糖鎖の糖鎖工学的合成
- (2) ヒアルロン酸-コンドロイチンハイブリッド糖鎖を用いたヒアルロン酸とヒアルロン酸結合タンパク質の結合状態の解析

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手 須藤 晋一郎

## セッション3. 精巢性ヒアルロニダーゼによるグリコサミノグリカン糖鎖の分解

司会 (評価委員) 北川 裕之 氏

(神戸薬科大学学生化学研究室教授)

- (1) エンド型糖鎖分解酵素 (ヒアルロニダーゼ、コンドロイチナーゼなど) によるグリコサミノグリカン糖鎖の低分子化プロセス
- (2) ヒアルロニダーゼ分解の初発反応機構の解明とその機構を利用したサケ鼻軟骨アグリカン糖鎖の全構造解析に向けて

報告者 糖鎖工学講座助手 石岡 陽菜

## セッション4. ヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖

司会 (評価委員) 山田 修平 氏

(名城大学薬学部教授)

- (1) ヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の調製
- (2) ヒアルロニダーゼの加水分解反応に及ぼすヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の影響
- (3) ヒアルロニダーゼの糖転移反応に及ぼすヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の影響

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座准教授 柿崎 育子

## セッション5. ヒアルロン酸合成阻害剤・4-メチルウンベリフェロンの抗腫瘍効果

司会 (評価委員) 吉田 圭一 氏 (日本糖質科学コンソーシアム事務局長)

- (1) ヒアルロン酸リッチな悪性中皮腫 (メゾテリオーマ) に対する4-メチルウンベリフェロンによるヒアルロン酸合成抑制効果

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手 根岸 美香

- (2) ヒト膀胱癌細胞を用いた4-メチルウンベリフェロンの抗腫瘍効果の検討

報告者 消化器外科学講座・糖鎖医化学講座大学院生 長瀬 勇人

- (3) 細胞外マトリックス制御による抗腫瘍効果の検討

報告者 消化器外科学講座・糖鎖医化学講座大学院生 吉田 枝里

〈6〉総括評価 総括評価委員 柳下 正樹 氏

(東京医科歯科大学名誉教授)

〈7〉記念パネルディスカッション

テーマ「プロテオグリカン研究の現状と今後の方向」



パネリスト

- 司会（総括評価委員） 柳下 正樹 氏 東京医科歯科大学名誉教授  
（評価委員） 吉田 圭一 氏 日本糖質科学コンソーシアム事務局長  
石原 雅之 氏 防衛医科大学校防衛医学研究センター教授  
北川 裕之 氏 神戸薬科大学生化学研究室教授  
山田 修平 氏 名城大学薬学部教授  
渡辺 秀人 氏 愛知医科大学分子医科学研究所教授

〈8〉閉会の辞 遠藤 正彦  
(弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座特任教授)

5. ポスターセッション：  
ここに報告の事例の全てのポスターが、本センター1階会議室に展示されております。本報告会開会30分前からご覧いただけます。このポスターについての質疑応答は、懇親会の時  
にお願いいたします。
6. 産学連携事業展示：  
サンスター株式会社と弘前大学との連携事業の成果が、本センター2階ロビーに展示されて  
おります。
7. 懇親会：  
研究報告会終了後、本センター1階会議室にて懇親会を開きますのでご参加ください。  
(会費 1,000円)

**問い合わせ先：**弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座  
担当：特任教授 遠藤 正彦、事務担当 八木橋 嘉子  
TEL：0172-39-5036  
FAX：0172-39-5016  
E-mail：tosaigak@cc.hirosaki-u.ac.jp

**「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学では、平成25年11月に採択となった革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」拠点の研究成果の発表及び加速化することを目的として、「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催をします。

本サミットは、県民・国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）向上に向けて、新たな産業創出（拠点研究の成果物の社会実装等）のあり方について徹底討論するため、産学官の関係者・トップが一同に会するサミットです。

皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2015年1月30日（金）13:00～17:00  
(交流会を17:00～19:00に予定)
2. 場 所： ホテルナクアシティ弘前 3階 プレミアホール  
(弘前市大町1-1-2)  
※URL：<http://www.naquacity-hirosaki.com/>
3. 対 象： 一般市民、学生、企業関係者、  
大学関係者・医療関係者・研究機関等 300名（先着）
4. 参加料： 無 料（交流会は参加費3,000円程度を予定）



5. 主なプログラム内容：

- 基調報告 弘前大学医学研究科長 (RL) ・中路 重之  
「弘前COIの戦略」
- 基調講演 COI STREAM ガバニング委員会委員長  
(前東京大学総長) ・小宮山 宏 氏
- 基調講演2 COI STREAM ビジョン1 ビジヨナリーリーダー  
(協和発酵キリン前社長) ・松田 譲 氏
- 特別講演1 GEヘルスケア・ジャパン (株) 社長兼CEO・川上 潤 氏  
「GE のイノベーション戦略」
- 特別講演2 京都府立医科大学COI-T (PL) ・奥村 太作 氏  
「京都府立医科大学COI-T 戦略」
- 特別講演3 九州大学大学院医学研究院教授・清原 裕 氏  
「久山研究の歩み (仮)」
- パネルDC 「健康寿命延伸に向けた革新的『健やか力』  
創造拠点をめざして (仮)」

6. 申 込： 申込等の詳細については、弘前大学COI研究推進機構ホームページにて御確認をお願い申し上げます。

URL： [http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news\\_detail.html?no=142](http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=142)

**問い合わせ先：** 弘前大学 COI 研究推進機構 戦略支援室  
TEL： 0 1 7 2 - 3 9 - 5 5 3 8  
E-mail： [coi\\_info@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**原子力災害事故後の中長期的にわたる放射線ヘルスプロモーションの確立に向けて  
平成26年度「放射線の健康影響に係る研究調査事業」  
～なみえまちからはじめよう。～ 研究成果発表会 開催のお知らせ (再掲)**

弘前大学では、平成26年7月に採択となった平成26年度原子力災害影響調査等事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）の「原子力災害事故後の中長期にわたる放射線ヘルスプロモーションの確立に向けて～なみえまちからはじめよう。～」における研究成果を公表し、今後の研究活動の推進を目的として研究成果発表会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- 1. 日 時： 2015年1月30日 (金) 17:40～18:40  
※質疑応答を含む
- 2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科S棟 1階 大会議室  
(弘前市本町66-1)
- 3. 対 象： 本学学生、教職員  
※事前申込は不要です。



4. プログラム：

1. 中長期的にわたる放射線ヘルスプロモーション開発
  - 1) 子供への放射線健康管理
  - 2) 妊婦・母親への放射線健康管理（放射線防護&抑うつ予防の介入）
  - 3) 高齢者への放射線健康管理
  - 4) 浪江町コミュニティの強化・ふるさと再発見のための介入
2. 放射線リスクコミュニケーションのコア・アプローチ
  - 1) WBC検査で検出された人への内部被ばくの対策
  - 2) 放射線リスクコミュニケーション資料のための基礎調査
3. 質疑応答

5. 申込方法： 直接会場にお越しください。（事前申込不要）

**問い合わせ先：** 弘前大学保健学研究科総務グループ 阿保  
(弘前市本町66-1)  
TEL：0172-39-5905  
FAX：0172-39-5912

**理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻博士論文公聴会  
開催のお知らせ（再掲）**

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 日 時： 2015年2月9日（月）15：00～17：00
2. 場 所： 弘前大学理工学研究科1号館 4階 第7講義室
3. 対 象： 本学学生、教職員、一般の方等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. 学位申請者： Malinee Kaewpanha
5. 論文題目： Catalytic steam reforming of biomass tar at low-temperature  
(バイオマスタールの低温触媒水蒸気改質に関する研究)

**問い合わせ先：** 弘前大学北日本新エネルギー研究所 阿布 里提  
TEL：017-735-3362  
E-mail：abuliti@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学人文学部 最終講義のお知らせ（再掲）**

弘前大学人文学部の植木久行教授は平成26年度末をもって退職されます。つきましては、下記のとおり最終講義を開催いたしますので、ご案内申し上げます。みなさまのご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2015年2月14日（土）15：00～17：00

2. 場 所： 弘前大学人文学部棟 4階 多目的スペース
3. 対 象： 本学学生、教職員等どなたでも  
※聴講自由、事前申込不要です。
4. 演 題： 「唐詩研究への道」



※また、当日18：00から、翠明荘にて「植木久行先生 ご退休祝賀会」を行いますので、ご参加を希望される方は、2月1日（日）までに下記の申込み・問い合わせ先へご連絡くださいますよう、お願いいたします。

(会 費： 一般12,000円、学生6,000円)

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 荷見守義  
TEL：0172-39-3237  
E-mail：hasumim@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 学 内 掲 示 板

### 学長オフィスアワー日程変更のお知らせ（再掲）

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更等がございますのでお知らせいたします。

日程変更等	
2月 6日（金）	→2月 5日（木）
2月19日（木）	→2月20日（金）

**問い合わせ先：** 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004  
URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。  
<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。  
◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ  
E-mail: [jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp) FAX:39-3498、内線：3029